

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、10～20℃台を示し、やや高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり14トンの水揚げで、前週の1.3倍（前年並み）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり27トンの水揚げで、前週の1.8倍（前年並み）。
- イカ釣――ケンサキイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり15kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、メジナなどが1日1統当たり81kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ブリなどが1日1統当たり67kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、カマスが1日当たり211kgの水揚げで、前週の2.3倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/16～1/19の4日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、日本海、主に隠岐諸島周辺で操業及び調査を行う。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、休漁。

沖合イカ釣（鳥取県西部・沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第8-1号 五島海区におけるキビナゴの資源評価」を発表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>